

チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON810 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR162 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に安全性審査を経た旨の公表を行った品種*を除く。）に係る食品健康影響評価について

1. 経緯

遺伝子組換えトウモロコシ「チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON810 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR162 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統からなる組合せの全ての掛け合わせ品種（既に安全性審査を経た旨の公表を行った品種*を除く。）」については平成 24 年 11 月 29 日付けで遺伝子組換え食品の安全性審査の申請があったことから、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項の規定に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

2. 評価依頼品種の概要

本品種は別紙の表の遺伝子組換えトウモロコシを伝統的な育種の手法を用いて掛け合わせたものである。

3. 利用目的及び利用方法

本品種の食品としての利用目的や利用方法は、従来のとウモロコシと相違はない。

* 既に安全性審査を経た旨の公表を行った品種

- ・チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON810 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON810 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統とチョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MIR162 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グリホシネート耐性トウモロコシ 1507 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種
- ・チョウ目害虫抵抗性トウモロコシ MON810 系統と除草剤グリホサート耐性トウモロコシ NK603 系統を掛け合わせた品種

項目		概要			
品種	チョウ目害虫抵抗性及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ1507系統	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMON810系統	チョウ目害虫抵抗性トウモロコシMIR162系統	除草剤グリホサート耐性トウモロコシNK603系統	
製品の概要	改変 <i>cryIF</i> 遺伝子の導入によって改変 <i>CryIF</i> タンパク質が発現し、チョウ目害虫 (ヨローロッパアワノメイガ等) 抵抗性を示す。また、 <i>pat</i> 遺伝子の導入によって PAT タンパク質が発現し、除草剤グルホシネート耐性を示す。	<i>cry1Ab</i> 遺伝子の導入によって <i>Cry1Ab</i> タンパク質が発現し、チョウ目害虫 (ヨローロッパアワノメイガ等) 抵抗性を示す。	改変 <i>vip3A</i> 遺伝子の導入によって改変 <i>Vip3A</i> タンパク質が発現し、チョウ目害虫 (フォールアーマーーム等) 抵抗性を示す。	改変 <i>cp4 epsps</i> 遺伝子の導入によって改変 CP4 EPSPS タンパク質が発現し、除草剤グリホサートに耐性を示す。	
宿主	ゼント種のトウモロコシ (<i>Zea mays</i> L.)				
挿入遺伝子 (供与体)	改変 <i>cryIF</i> 遺伝子 (<i>Bacillus thuringiensis</i> var. <i>aizawai</i> 由来) <i>pat</i> 遺伝子 (<i>Streptomyces viridochromogenes</i> 由来)	<i>cry1Ab</i> 遺伝子 (<i>Bacillus thuringiensis</i> subsp. <i>kurstaki</i> 由来)	改変 <i>vip3A</i> 遺伝子 (<i>Bacillus thuringiensis</i> AB88 株由来)	改変 <i>cp4 epsps</i> 遺伝子 (<i>Agrobacterium</i> CP4 株由来)	
選抜マーカー (供与体)	使用していない	使用していない	<i>pmi</i> 遺伝子 (<i>Escherichia coli</i> 由来)	使用していない	
新たに獲得された性質	チョウ目害虫抵抗性 除草剤グルホシネート耐性	チョウ目害虫抵抗性	チョウ目害虫抵抗性	除草剤グリホサート耐性	
安全性審査を経た旨の公表 (官報告示日)	2002年7月8日	2001年3月30日	2010年1月21日	2001年3月30日	